

# 沼高PTA会報

岩手県立沼宮内高等学校PTA事務局

〒028-4398 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-4 ☎0195-62-2388(職)・62-2334(事) FAX 0195-62-3203

ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/nkn-h/> 印刷 河北印刷株式会社

## いあごろし

PTA会長

岩 館 こずえ

会長を務めさせて頂いて早くも一年が経とうとしています。今年度は歴史に残る新型コロナウイルスの影響で、今までにな

い例外的な一年になりました。先生方に置かれましては、国や県からの指示のもと、生徒達の安全を守ろうと大変な努力と気遣いをされたと思います。お陰様でその気遣いもあり、生徒達は感染することなく一年間送ることができました(2/1現在)。

そのような折、たくさんの行事もイベントもほぼ中止となり、悔しい一年となりました。

特にも3年生は青春まつただ中の楽しいはずの最後の年に、たくさんの行事を経験する事が出来ずに終わってしまいました。体育祭ではいっばい声を出し、笑い、競争する。部活動では、今までの練習の成果を存分に発揮して結果を出したかった。文化祭ではみんなで料理をしたりお店の飾りを楽しんだり、作品を作ったり、舞台発表し、思いっきり笑ったり……。たくさんの事を体験したかったはずです。そして2年生は思い出に残る修学旅行も中止となってしまいました。

同様にPTA活動も実行することが出来ませんでした。わが

子を見ることが出来る最後の高校生活を陰で見守ることで終わってしまいました。本当に残念です。

しかし、卒業生は3年間でたくさんの事を経験し、学び、成長したと思います。辛いときに友達に支えられ、苦しいときは仲間と一緒に乗り越えたこと、先生に叱られたこと、褒められたこと。親の大切さも分ならず反発したこと、今しか出来ない経験をしてきましたね。この経

験はこの先必ず自分の力になります。

3年生の皆さんはいよいよ沼宮内高校を卒業し、それぞれの道へ進みます。その中で初めて親元を離れ生活する子、社会人になり自立する子もいるでしょう。環境が変われば周りの人も変わり、今までのように行かない事もあるでしょう。悩むこともあるでしょう。たくさんの事を経験し、つまづくこともあるでしょう。でも、一人ではありませぬ。仲間も家族も先輩も後輩もいます。時には自分をさらけ出す事も必要です。決して恥ずかしいことではありません。たくさんの経験をして、自分でくださいね。自分を見つめ、自分と向き合うことも大切です。そして、自分を信じて未来に向

かい歩んでください。笑顔であれば必ず良いことがあります。顔晴って下さい。(顔晴と書いてガンバレと読みます) おわりに、日頃より温かく生徒に向き合ってご指導して下さっています。校長先生をはじめ教職員の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

そして、PTA会員の皆様にはこれからも学校と協力し合いながら親の私たちに出来る事を精一杯やってみましょう。親の一生懸命さは必ず子供に伝わります。ご多忙とは存じますが子供たちの健やかな成長の為に今後ともPTA活動にご協力を宜しくお願いします。

一年間本当にありがとうございました。

## トピックス



第52回全国高等学校選抜ホッケー競技



生徒会誌コンクール入賞



ごあいさつ

校長 千葉 雅彦

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、物心両面から多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまをもちまして令和2年度も卒業式を迎えるところまで参りました。3年の高校生活の間、お子様を見守りながら学校生活を支えてこられた卒業生の保護者の皆様のお喜びと安堵のお気持ちをご拝察申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症の脅威を実感したのは、安倍元総理大臣が昨年2月27日に突如一斉休校の要請を出したのが、最初だった気がいたします。7月29日には岩手県でも最初の感染者が確認されました。その後ゆっくりと感染が拡大し現在は500名を超えています。この新型コロナウイルス感染症の影響により全世界が感染症の危険に晒され、緊急事態宣言の発令や入国制限、オリンピックの延期や各種イベントの中止が相次ぎ、社会的・経済的に大きな影響を受け、その感染拡大は現在も続いており、いつ収束するか不明な状況です。

生徒会認証式

沼高祭  
吹奏楽部 副校長  
コラボ

沼高祭  
沼高にじゅー

等を整備する『GIGAスクール構想(文科省2019年末)』は前倒しとなり、県内の小中学校では今年度内に整う予定となっております。県内高校でもICTの整備が始まっていますが、文科省は情報通信技術に慣れた中学生が高校でも同じように学べるよう、2022年度の高校入学生から一人1台パソコンの整備を検討することとしています。また、オンライン研修やオンライン会議が普通

に職場で行われるようになり、コロナ禍の中でICT技術が否応なく進んだと言えます。このような進化は学校の在り方を変えるものであり、今後は様々な場面でAI(人工知能)の活用やその利用による業務の代替、省力化が進むものと思われまます。仮にコロナの蔓延が進み、学校への登校が制限されれば、高校も大学と同様にオンライン授業を進めることになり、登校は週1~2回、朝のホームルームや課題の提出、意見の交換、相談事もオンラインになる日が来るかもしれません。

内閣府発表の2020年版『子供・若者白書』によれば、これまで社会生活や日常生活を円滑に送ることが出来なかった「困難経験」をしたことがあると答えた13~29歳の割合が5割近くだったと報じています。また学校での「困難経験」の主な理由として、「先生との関係が悪かったから」が10.8%でした。一方で「最も役に立ったと思う支援」で、23.8%が学校の先生と回答しています。学校の教員の支援が役に立ったという答えを年齢層別に見ると「13~14歳」が38.3%、「15~19歳」が32.1%と目立ちます。「効果があつたものは無い」と回答したのは、年齢層別に29.0%、26.7%です。から、やはり頼りにすべきは教員だと理解され一安心です。5年後あるいは10年後に「最も役に立った支援はAIによる相談」という

時代は来て欲しくありませんが、『世界で一番有能な教師よりも、分別のある平凡な父親(母親)によってこそ、子供は立派に教育される』とJ・Jルソーが言ったように、お父さん、お母さんには勝てなくとも、機械には負けないよう我々教師集団も一層の研鑽を積み重ねなければならないのだと思っています。

今後とも保護者や地域の皆様のPTA活動へのご支援、ご協力を頂きながら、「生徒一人ひとりが学校の主役として、生き生きと生活し、地域を支え、地域を創造する人材を育てる学校」を目指して参りたいと思います。

### 卒業にあたって

3学年長 中村 記子

今年度の三年生が入学したとき、一年後には「平成」が終わり、二年後には東京オリンピックが開催されることも決まっていた。さらには、今年度から大入学共通テストが実施され、国語・数学の一部が記述解答になり、英語では民間試験が導入される予定だった。さまざまな変化の中で、三年間の高校生活を過ごす学年なのだったと思つた記憶がある。

さて、その三年間を終えようとしている今、振り返ってみると、これらのうちの幾つが実現したのだろうか。そして、この三年間の中で起こった最大の

変化は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のための新しい生活様式だろう。これにより、多くのことが昨年度までとは大きく変わった。体育祭、高総体、沼高祭など、多くの行事が規模縮小や中止となった。高校生活の締め括りの大切な時期に、これまで培ってきた力を存分に発揮する場が失われてしまったことは、本当に残念でならない。

今年度は、四月からそんな調子で、あるべき時期にあるべき行事がないということが続き、生徒も教員も気持ちの切り換えが難しいと思つた。そのような中でも、生徒たちが日々元気に過ごして、卒業後の進路も無事に決まったのは幸いである。

学校の一日、あるいは一年の中には、さまざまなことがバラ

ンスを考えて配置されている。その一部が欠けてしまうとバランスが崩れてしまう。

昨年の三月、休校を経験した首都圏の中学生が新聞に投稿していた。その中で、登校しなくなって大きく変わったことは、「嫌い」なものに触れなくなったことだと書いていた。さらに次のように続く。

苦手な人と顔を合わせ、嫌いな教科も学び、時には退屈に感じる時間を過ごすこともある。その苦みや雑味も含めた日々は、何にも代えがたい味わいがある。

これは、学校生活だけでなく、人生全般に通じることではないか。好きなことや得意なことだけでなく、苦手なことや嫌いなことにも、時には目を向けてみる。自分の中で何か新しい発見があるかもしれない。新しい興味・関心が、自分の視野を広げることに繋がっていく。

四月から新たな環境で、それぞれの挑戦の日々が始まる。中には学校を離れて社会人になる人もいるが、このような気持ちは持ち続けてほしいと思う。

卒業生たちの進路は無事に決まったが、新型コロナウイルスの影響は今後も続きそうである。まずは健康で、そして様々な困難を乗り越えて力強く生きていってほしい。後々振り返ってみたときに、沼高で過ごした三年間の高校生活が、ひとりひとりとって心の糧になっていたなら幸いである。

＊進路状況について＊

「今年度の進路状況について」

進路指導主事 樋沢 豊

3年生の保護者の皆様、進路決定おめでとうございます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校行事が縮小になったり各種大会が中止されたりするなど、三密を避けた新しい生活スタイルが求められる年になりました。

さらに進路に関しては、昨年度までの「AO入試」「推薦入試」「大学入試センター試験」が、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「大学入学共通テスト」に変更になった一年目となりました。このような中、岩手大学や岩手県立大学などの国立大学2名、私立大学3名、岩手県立短期大学部2名、盛岡大学短期大学部1名、専門学校14名、大学校3名、合計25名の進路が決定しました。

就職に関しても、新型コロナウイルス感染症の関係で、民間企



先輩と語る会(進路指導)

業選考開始日が9月16日から1か月遅れの10月16日に変更になりました。求人票の受付は、例年通り7月1日から始まりましたが、ホテルや旅館関係の求人数の減少が顕著に現れました。幸い本校生徒が希望する企業に関しては、求人票を出していただくことができたため、ほとんど影響を受けずに就職活動に取り組むことができました。就職を希望する企業を探し、夏休み中に企業見学を行って、受験する企業を決定しました。自分に合った職業や職場を選ぶために、一人で3社の見学をした生徒もいました。最終的に、岩手町を含む盛岡管内9名、県内1名、県外1名、合計11名の就職内定をいただきました。

令和3年1月に、3年生の進路や就職の受験体験談を1・2年生に伝える「先輩と語る会」が実施されました。3年生が「後輩へのアドバイス」で話していたことは、「勉強して評定平均値を上げる」「部活動を頑張る」「ボランティア活動に参加する」「いろいろな人



先輩と語る会(進路指導)

令和2年度卒業予定者進路決定状況一覧(2/17現在)

	1組(18名)		2組(18名)		計	
	男子	女子	男子	女子		
進学	大	1	0	3	5	
	短	0	0	2	3	
	医療系専門・短大	0	0	1	2	
	上記以外の専門学校	2	1	4	5	
	文部科学省所管外の学校	1	1	1	0	
	その他	0	0	0	0	
小計	4	3	6	12	25	
就職	管内	6	3	0	0	9
	管外	1	0	0	0	1
	県外	1	0	0	0	1
	公務員	0	0	0	0	0
	公務員故	0	0	0	0	0
	小計	8	3	0	0	11
合計	12	6	6	12	36	

- 【主な進学先】  
 岩手大学 ・ 岩手県立大学 ・ 駿河台大学 ・ 東海学院大学 ・ 山梨学院大学  
 岩手県立大学盛岡短期大学部 ・ 岩手県立大学宮古短期大学部  
 盛岡大学短期大学部 ・ 岩手医科大学医療専門学校 ・ 盛岡看護医療大学校  
 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校 ・ 北日本医療福祉専門学校  
 菜園調理師専門学校 ・ 盛岡医療福祉スポーツ専門学校  
 盛岡公務員法律専門学校 ・ 盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校  
 盛岡ヘアメイク専門学校 ・ 仙台ウェディング&ブライダル専門学校  
 仙台工科専門学校 ・ 岩手県立産業技術短期大学校 ・ 岩手県立農業大学校
- 【主な就職先】  
 医療法人日新堂 ・ SWS東日本株式会社岩手工場 ・ 株式会社カガヤ  
 株式会社佐藤建設 ・ 株式会社ベルジョイス ・ 株式会社ユニバース  
 九戸精密株式会社 ・ 小岩井農牧株式会社小岩井農場 ・ 社会福祉法人春陽会  
 ニチコン岩手株式会社 ・ 有限会社西部産業

と話をしてコミュニケーション能力を身につける」「学校を休まない」「遅刻をしない」「挨拶をしかりする」など、特別なことをする必要はなく、普段の高校生活を、きちんと意識して充実した生活をするのが大切だということでした。高校では、以上のことについて、生徒一人ひとりに、しっかりと身につけさせるように今後とも指導していきたいと考えています。

保護者の皆様にお願ひしたいのは、「進路について家の人と早めに相談しておいた方がいい」という内容でした。保護者の方が「自分の好きなように決めていい」と話していたのが、いざ出願しようとなつてから「県内でなければ」「家から通えるところがいい」など、要望が変わったことによつて「自分の希望と保護者の希望が一致しないため、どうしたら良いか迷って決められない」ということがありました。こんな事態にならないために、「進学が就職か」「県内か県外か」「自宅から通えるところか一人暮らしか」「入学費用や生活費用はいくらかかるのか」「成績は大丈夫か」「家庭の諸事情」など総合的に考えて、進路についてお子さんと話しを進めていただければ助かります。もしも、何かわからないことがあれば、いつでも担任や進路指導部に相談していただければと思います。

最後に、次年度以降も生徒たちの進路希望が達成できることを期待しています。

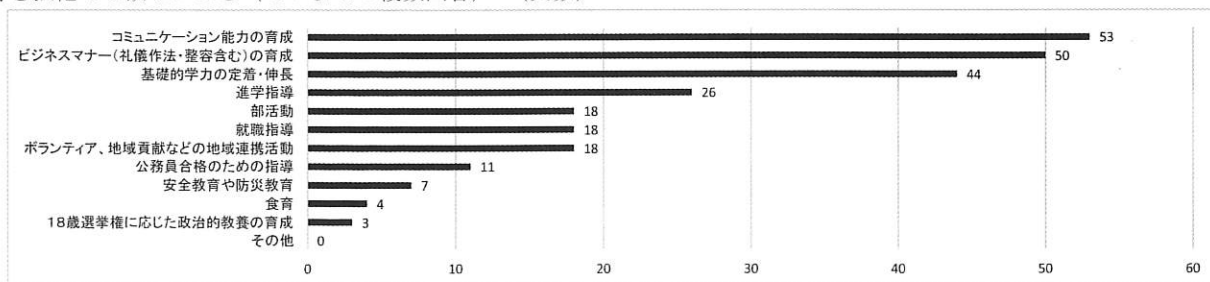
R2.11.30(月)~12.11(金)実施、回答104名(105世帯中)99.0%(昨年度115名 100.0%)

## 令和2年度 保護者による学校評価

評価基準	「そう思う」と「ややそう思う」の合計			
	80%以上	A	65%以上	B
	45%以上	C	45%未満	D

	質問項目 (回答:A=そう思う、B=ややそう思う、C=あまり思わない、D=思わない)	今年度の評価(%)					昨年度の評価(%)				
		総合評価	A	B	C	D	総合評価	A	B	C	D
1	経営方針はわかりやすく説明されている。	A	31	60	9	0	A	28	62	9	1
2	「特色ある学校づくり」に努めている。	A	33	52	15	0	A	24	61	14	2
3	「開かれた学校づくり」を推進し、地域のために役立っている。	A	35	57	8	0	A	24	61	16	0
4	PTA会報等の保護者あて発行物の内容は適切である。	A	37	52	11	0	A	26	66	7	1
5	本校と家庭との連携は十分に図られている。	A	37	49	13	2	A	28	58	13	1
6	教員の保護者への対応の仕方、接し方は適切である。	A	38	52	9	1	A	33	61	5	1
7	学校行事はバランス良く編成されている。	A	38	55	6	1	A	33	61	5	0
8	学習の環境が整っている。	A	34	52	14	0	A	22	65	13	0
9	生徒は高校生らしい服装をし、挨拶やマナーが良い。	A	37	53	8	2	A	29	65	5	1
10	いじめや暴力等のない学校づくりに努めている。	A	38	46	13	3	A	22	66	9	3
11	本校は遅刻・欠席・早退をしないような指導がされている。	A	38	57	5	0	A	31	67	3	0
12	生徒が必要とする進路に関わる情報を十分に提供している。	A	37	54	8	1	A	35	59	5	1
13	個別面談がよくなされ生徒の相談にのっている。	A	35	53	11	1	A	33	61	4	1
14	教員は生徒に対して配慮ある態度や言動を心がけている。	A	40	48	11	2	A	33	57	11	0
15	教員の生徒に対する学習評価は適切である。	A	43	55	2	0	A	33	64	4	0
16	部活動は適度に(内容、休み、費用等)実施されている。	A	45	48	6	2	A	34	58	7	1
17	学校徴収金の金額は適切である。	A	52	43	4	1	A	35	61	4	0
18	入学させて良かったと感じている。	A	53	40	5	2	A	50	44	5	1

指導を強化して欲しいこと(3つまでの複数回答) (実数)



### 学校への意見や要望(自由記述)

ネクタイを本物にした方がいい
学校が休校になる場合(例えば台風や地震が起きたときなど)メールで連絡をいただけるとありがたいです。
進学予定として社会人としての礼儀作法の指導はしていただきたいです。
奨学金制度の説明を生徒だけでなく、親にも説明会等あればいいと思います。冊子を持ってきても理解するのに当初とても苦労しました。
生徒に話す内容は先生方で共有しておいていただきたいです。先生によって違うことをいわれ戸惑うようです。
暑い時、寒い時の服装を学生らしい範囲で自由にして欲しい。季節の変わり目の体調管理の時、あれダメこれダメだと管理が難しい。家にあるものを使用したい。新たに買うという無駄をなくしたい。
進学・就職関連の情報、内容をもっとたくさんあるといいな。(沼高だといつもおなじところになりがち。もっと視野を広げて子どもたちにいろいろな未来を。)

### 保護者の皆様へ

「令和2年度 保護者の皆様による学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。集計結果につきましては、ご覧のとおりとなりました。

- 1~18の評価項目のA B C Dはパーセンテージの整数値で表しています。小数点以下は四捨五入していますので、トータルが101ポイントになる項目もあります。
- 全体的に「そう思う」、「ややそう思う」という回答(以下、肯定的な回答)の合計が80ポイントを超えた項目を「総合評価A」として集計しております。
- 肯定的な評価ポイントが80未満で65以上の項目を「総合評価B」、65未満で45以上を「総合評価C」、45未満を「D」として集計しております。
- 18項目すべての項目において、「そう思う」、「ややそう思う」の回答合計が80ポイント以上という肯定的な回答をいただきました。
- 肯定的評価では、「No.15教員の生徒に対する学習評価は適切である」、が98ポイントで最も高かったです。
- 「No.10いじめや暴力等のない学校づくりに努めている。」「No.2特色ある学校づくりに努めている。」「No.5本校と家庭との連携は十分に図られている。」の項目が、総合評価Aではありますが他の項目に比べやや低くなっております。いじめに関しては、早期発見の為にこまめにアンケート調査等を実施し、積極的な認知を心がけ、問題があった場合には速やかに解決できるように指導をしております。保護者の皆様の一っそうのご理解・ご協力をお願いいたします。また、今後一層特色ある学校作り、適正な情報開示等に努めて参ります。なお、本校のHPは、生徒の日々の活動の様子がわかるように随時アップデートされておりますので、是非一度ご覧ください。
- 「ご意見やご要望等」では、貴重なご意見を頂戴しました。いただいたご意見を、今後の指導のあり方、指導内容に反映させていただきたいと思っております。
- みなさまからのアンケートの結果は、学校評議員会における学校経営に関する意見聴取の資料として活用させていただきます
- 今後ともPTAの活動にご協力いただきますよう、よろしくをお願いいたします。不明な点は、本校の副校長にお問い合わせください。

部活動の記録

ホッケー部

【男子】  
第32回岩手県新人ホッケー大会  
・決勝 沼宮内8-0不來方  
※26年連続29回目の優勝  
令和2年度全国高等学校選抜ホッケー大会東北地区予選会  
1回戦 沼宮内15-0築館(宮城)  
準決勝 沼宮内3-0修明(福島)  
決勝 沼宮内2-3置賜農業(山形)  
※準優勝 全国選抜大会出場権獲得



男子ホッケー部

【女子】  
令和2年度全国高等学校選抜ホッケー大会東北地区予選会  
・1回戦 沼宮内2-0米沢興讓館(山形)



女子ホッケー部

準決勝 沼宮内2-2築館(宮城)(SO2-3)  
・3位決定戦 沼宮内1-4米沢商業(山形)  
※第4位

サッカー部

2020岩手県U18サッカー大会  
沼宮内0-14水沢  
高田宮林JFAサッカーリーグ2020岩手I LEAGUE D3北部  
0勝6敗



サッカー部

ソフトテニス部

第65回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技三戸地区予選  
《個人戦》通過数7組  
・予選リーグ  
(1-1)立花・(1-1)鷹嘴  
(0-4)藤本・中村(福岡)  
(0-2)松原・成澤(葛巻)  
※1勝1敗で2位リーグへ  
(1-1)中山・(1-1)橋  
(1-4)福田・柴田(福岡)  
(4-0)荒川・高林(一戸)  
※1勝1敗で2位リーグへ  
・2位リーグ  
立花・鷹嘴  
2-4高田・大久保(一戸)  
0-4中山・橋(沼宮内)  
0-4山岸・上方(葛巻)  
※0勝3敗で8位予選敗退  
中山・橋



ソフトテニス部

《団体戦》フリー通過  
沼宮内0-3福岡  
沼宮内2-1一戸  
沼宮内0-2葛巻  
※順位4位で団体戦県大会出場

卓球部

第65回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技  
《個人戦》  
・1回戦 中山・橋  
0-4村上・金野(高田)  
《団体戦》  
沼宮内0-2宮古水産  
・1回戦



男子卓球部

令和2年度岩手県ジュニア卓球選手権1次予選会  
(2-2)岩崎尚旺 1次予選突破  
(2-1)田口憲基 2回戦出場  
(2-1)佐々木瑠吾 1回戦出場  
(2-2)田村青大 1回戦出場  
(1-2)岩崎 拓 1回戦出場  
令和2年度岩手県ジュニア卓球選手権2次予選会  
(2-1)岩崎尚旺  
1回戦0-3笹渡大樹(市立)  
令和2年度岩手県高等学校新人大会卓球競技三戸地区予選  
・男子団体 地区5位  
・男子シングルス  
(2-2)田口憲基  
2回戦0-3熊谷太一(葛巻)  
(2-1)佐々木瑠吾  
1回戦3-0玉川春人(福工)  
2回戦1-3及川圭斗(一戸)

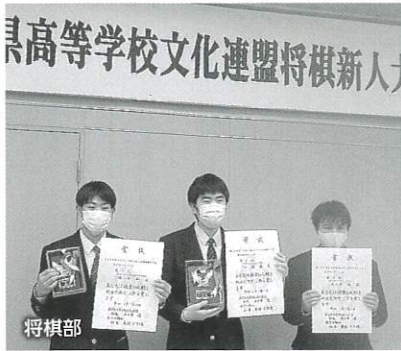
- (2-2)田村青大
- 1回戦0-3松田圭矢(一戸)
- (1-2)岩崎 拓
- 1回戦3-0漆田大希(福工)
- 2回戦2-3本木霞澄(一戸)
- (1-1)丹野太一
- 1回戦3-0岩本晴天(伊保内)
- 2回戦3-1下野 光(葛巻)
- 3回戦0-3佐藤隆聖(福工)
- (1-1)三浦圭登
- 1回戦3-1岡澤健太(軽米)
- 2回戦1-3佐藤隆聖(福工)
- (1-2)田中涼介
- 1回戦3-2千葉琳太郎(福工)
- 2回戦0-3東山颯埜(福岡)
- (1-1)柴田輝音
- 1回戦0-3桜庭佳之(伊保内)
- (1-1)三浦省吾
- 1回戦0-3桜庭貴之(福工)
- (2-1)岩崎尚旺
- 2回戦3-2上野隆司(花北)
- 3回戦3-1中野琉空(宮古)
- 4回戦2-3千葉遥斗(関二)
- (2-2)田口憲基
- 2回戦3-1澤口正弥(盛工)
- 3回戦3-1菅原 佑(関工)
- 4回戦3-0阿部佑慈(盛商)
- 5回戦0-3笹渡大樹(市立)
- 1-2佐々木瑠吾
- 2回戦2-3高橋柚稀(盛商)
- (2-2)田村青大
- 1回戦0-3下河原綺斗(宮商)
- (1-2)岩崎 拓
- 2回戦2-3佐藤優丞(関二)
- (1-1)丹野太一
- 1回戦1-3本野宏弥(盛商)
- (1-1)三浦圭登
- 2回戦2-3櫻井 輪(盛北)
- (1-2)田中涼介
- 1回戦3-0熊谷 燎(江南)
- 2回戦0-3下畑尚輝(盛商)
- (1-1)柴田輝音



女子卓球部

令和2年度沼高高等学校新人大会卓球競技二戸地区予選大会(女子)

- 1回戦3-0阿部 曜(水商)
2回戦0-3横田竜之輔(盛一)
(1-1)三浦省吾
1回戦0-3高橋京良(江南)
(女子)
令和2年度沼高高等学校新人大会卓球競技二戸地区予選大会(女子)
地区3位 県大会出場
女子シングルス
(2-1)佐藤琉亜
2回戦3-1脇山真穂(一戸)
3回戦1-3村井萌花(葛巻)
7位決定戦
3-1大河原芽(葛巻)
県大会出場
(1-2)丹内心愛
1回戦3-1槻館沙季(一戸)
2回戦1-3平光 花(福岡)
(1-1)森 美香
1回戦3-0下館美穂(一戸)
2回戦2-3大河原芽(葛巻)
(1-2)早坂優希菜
1回戦3-1駒ヶ嶺倅(一戸)
2回戦0-3横田佳奈(福岡)
(1-2)桐ヶ久保乃杏
1回戦0-3高宮雪乃(葛巻)



将棋部

令和2年度沼高高等学校文化連盟将棋専門部セミナーサポーター事業

- 男子個人戦 C級(28名中)
16位(1-1)佐藤 光 2勝2敗
24位(1-1)斉藤翔太 1勝3敗
28位(1-2)澤口健太 0勝4敗
第39回沼高高等学校文化連盟将棋新人大会
男子個人戦 C級(28名中)
1回戦 沼宮内0-3盛岡二高
女子シングルス
(2-1)佐藤琉亜
1回戦0-3千葉こころ(水商)
(女子)
第48回全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)沼高予選会
女子シングルス
(2-1)佐藤琉亜
2回戦3-0北田愛香(不来方)
3回戦2-3氏家亜耶香(関二)
(1-2)丹内心愛
2回戦0-3外下和奈(盛四)
(1-1)森美香
2回戦0-3今野晴奈(大船渡)
(1-2)早坂優希菜
2回戦1-3工藤小雪(盛商)
(1-2)桐ヶ久保乃杏
1回戦0-3菅原花杏(水商)

その他の活動の記録
第27回都留市ふれあい全国俳句大会 高校生・大学生部門
長谷川先生入選(長谷川權先生選)



美術部

- 4位(入賞)
(2-1)名久井海羅 4勝2敗
(3位決定戦含む)
14位
(2-1)今松純也 2勝3敗
美術部
第43回沼高高等学校総合文化祭美術工芸展
入選(3-2)平澤明依
入選(1-2)岩角夏稀
第11回トンポ1129デザインコンクール
参加賞(2-1)新屋 倅
(2-1)吉野日菜

- 「冬の朝」 実保
「足あとがない道を行く」
令和2年度沼高高等学校健康体力つくり標語コンクール
優秀賞(1-1)中山千優
「きららと」
「輝く汗に 夢がある」
優秀賞(教諭) 福士絳平
「One Team」
みんなで作る 丈夫な身体
佳作(3-2)丹内綾夏
「健康で」
「広がれ繋がれ 幸せの輪」
第28回沼高福祉作文コンクール高校の部
最優秀賞(2-2)中澤夏那子
「ボランティアを通して」
優秀賞(1-1)田村妃菜
「身近なお年寄りの 大切に気づいた」
第11回いっしょに読もう!新聞コンクール
岩手県審査 個人の部
優秀賞(2-2)田中聖来
全国審査 団体の部
学校奨励賞
「第59回沼高芸術祭」に係るポスター等のデザイン
(1-2)岩角夏稀(作品提供)
令和2年度石神の丘美術館岩手町小中学校・高校絵画コンクール 高校の部
最優秀賞(3-1)和田優衣奈
「異世界空想」
優秀賞(1-2)岩崎 拓
「青い穴から見える景色」
優秀賞(1-1)斉藤 佑
「石神の丘」
優秀賞(1-2)田村さくら
「かいだん」
佳作(1-1)斉藤翔太
「自然」
佳作(1-1)丹野太一
「蛸」



茶道部



吹奏楽部

- 佳作(2-1)民部田星来
「ヤギみたいなやつ」
佳作(3-1)今松美月
「無題」
佳作(3-1)佐々木芹菜
「アリとクマ」
令和2年度第52回沼高高等学校生徒会誌コンクール
佳作「太陽」第43号